

梼原町学校応援団だより No.3



学校支援部会

令和元年 11月 22日

寒さも本格的になってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。学校応援団の2学期の活動の様子をお知らせします。

○10月4日(金)、10日(木)、1年生は元小学校教諭の高橋妙さんに絵の指導をしていただき、『虫』と『ねこ』の絵を描きました。わかりやすい言葉で指導してくださったので、それぞれ個性的で、のびのびとした絵を描くことができました。

たんけん新聞



○10月24日(木)に、2年生が生活科の授業『まちたんけん』で、梼原町内の事業所(マルシェ・ユスハラ、梼原駐在所、西森百貨店、新谷精肉店、梼原こども園、あい薬局、梼原千百年物語り資料館、梼原町役場)に行きました。各グループで、聞きたいことや知りたいことを自分たちで考えインタビューをしてきました。見学後は、インタビューしてきたことをまとめ、『たんけん新聞』を作りました。

ほら！あるよ！



○11月6日(水)、1, 2年生はJA高知県津野山営農経済センターの方と一緒に、学校の畑で芋ほりを行いました。夏場に草取りなどを一生懸命育てた芋を、1, 2年生合わせて50kgも収穫しました。1人2つずつ家に持ち帰り、お家の方と一緒に料理をしました。

芋ほりの様子



○11月7日(木)、3年生が『お店の工夫』という総合の授業で、木曜市の見学に行きました。子どもたちは、疑問に思ったことをお店の方に直接聞いたり、実際にやり取りをしながら品物も購入しました。

品物を見て買い物をしている様子



○10月29日(火)、11月5日(火)、12日(火)の3日間、8年生は家庭科でペンケースを製作しました。指導してくださったのは、中越早苗さんです。完成品の見本を見せ、どのように縫つたらよいか一人ひとり見回りながら指導してくださいました。

縫い方の指導を受けている様子

地域活動部会

学校内外で、地域の方を先生として様々な活動を行っています。「水曜教室」は、英会話・編み物・囲碁・百人一首教室と和太鼓(ししまる太鼓)クラブです。参加者はほとんどが1~3年生です。

英会話教室は、カードを使って簡単な英会話やゲーム・クイズなど、楽しんで行っています。

編み物教室では、最初、毛糸に慣れるため簡単な小物を編んでいましたが、だんだん慣れてきたので、棒を使ってマフラーを編み始める子も出てきました。

囲碁教室は、今年度は、やってみたい！と言う子どもが多く、14名が参加しています。経験者が囲碁の打ち方を教えてたり、先生と1対1で対局をする子もいます。とても賑やかで、和気あいあいとした雰囲気です。

百人一首教室のメンバーは、8名です。授業の関係で毎回出席できるのは1年生だけなので、集中して何度も練習しています。今では、上の句を読むとだいたい下の句を理解できるようになりました。

和太鼓クラブ(ししまる太鼓)は、10月20日(日)『芸術祭』、11月9日(土)『梼原高校の文化祭』、11月17日(日)『雲の上の図書館×YURURI ゆすはら』の秋祭りで演奏をさせていただきました。いろいろな場所で演奏し、ステージを重ねることによって、姿勢や打ち方を意識するようになってきました。

少年消防クラブは、今年度も、梼原町消防団や女性消防隊の方と一緒に、年末夜間警戒に参加させていただきます。目的は、『地域・子どもたちの防災意識の向上』です。多くの児童・生徒に参加してもらい、防災意識を高められるようにしていきたいと思います。ご協力をお願いします。

放課後子ども部会

10kg以上の芋を持って帰るところ

○10月28日(月)に、芋掘り遠足を行いました。

学校から上本村の岡田毅さんの畠まで、約8kmを2時間位かけて歩き、芋掘りをさせていただきました。大きい芋や長い芋などがあり、子どもたちは歓声を上げながら掘っていました。帰りには、袋が破れるくらいの収穫があり、掘った芋がリュックに入らない子は、両手に持つて必死で帰ってきました。

ご協力いただいた上本村の岡田毅さん、ありがとうございました。



○11月11日(月)、『梼原町(津野町)に恩返しをしよう!』という授業で、梼原高校3年生の男子5名が放課後子ども教室に来ていただき交流を行いました。“いろいろな遊びを通して体を動かす楽しさを知ってほしい！”ということがねらいでした。交流のあと高校生から、子どもたちと遊ぶことの大変さを知ったと同時に『言葉のかけ方』『接し方』『人を動かす難しさ』『準備の重要性』など勉強になったという感想がありました。



色々なゲームをして楽しかった～